



1T-VS-668 ビデオスケーラー / スイッチャー

取扱説明書



■安全上の注意

この度は tvONE 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



警告 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

■はじめに

1T-VS-668 は、フォーマット変換と複数の分配出力を備えた 8 入力のスイッチャー / スケーラーです。入力、コンポジットビデオ CV (RCA 端子)、アナログコンポーネント YPbPr (3 x RCA 端子)、VGA (HD15 端子)、HDMI (変換アダプターで DVI に対応) があります。入出力の最大解像度は、1080p および WUXGA です。デジタルとアナログの両方のオーディオに対応し、HDMI にエンベデッド / ディエンベデッドすることもできます。また、最大 150ms のディレイラインを内蔵し、映像との遅延差を補正することができます。

■製品の特長

1T-VS-668 には、以下の機能があります。

- ・ HDMI 信号の最大解像度 : WUXGA および 1080p
- ・ HDMI、RGB、YPbPr、CV 入力
- ・ 同期欠落のないスイッチング
- ・ デジタルとアナログオーディオの相互変換
- ・ リップシンク補正のための音声ディレイ機能
- ・ HDCP 準拠 (HDMI 入出力)
- ・ 三次元モーション適応プログレッシブ化
- ・ 三次元ノイズリダクション
- ・ 3 : 2 プルダウンおよび 2 : 2 プルダウン
- ・ Web-GUI インターフェース
- ・ IR リモコン
- ・ ロック式電源アダプター
- ・ ラックマウント金具付属

■目次

■安全上の注意	2
■はじめに	2
■製品の特長	2
■梱包内容	2
■目次	2
【1】仕様	3
【2】接続方法	4
【3】操作方法	5
フロントパネル	5
IRリモコン	5
OSD(オンスクリーンディスプレイ)メニュー	6
RS-232通信プロトコル	8
Telnetコントロール	9
Web-GUIコントロール	10
【4】トラブルシューティング	10

■梱包内容

本機を使用する前に次のものが梱包箱に入っていることを確認してください。万が一足りないものがありましたら、購入された販売店までご連絡ください。

- ・ 本体 × 1
- ・ ラックマウント金具一式
- ・ HD15 ~ RCA(3) アダプターケーブル × 1
- ・ IR リモコン × 1 ・ IR 延長機 × 1 ・ 電源アダプター × 1

【1】仕様

ビデオ入力	
HDMI (DVI 対応) アナログ RGBHV アナログコンポーネント (YPbPr/YUV) コンポジットビデオ	HDMI 端子× 3 HD15 端子× 3 RCA 端子× 3 (1 系統) RCA 端子 (NTSC または PAL) × 1
オーディオ入力	
アナログオーディオ (ステレオ)	RCA 端子 (L/R) × 2、3.5mm ステレオミニ端子× 6
ビデオ出力	
HDMI ビデオ (v1.2) アナログ RGBHV/YPbPr	HDMI 端子× 2 HD15 端子× 1
オーディオ出力	
エンベデッドオーディオ アナログステレオ デジタルオーディオ (S/PDIF) ディレイ調整	HDMI × 2 3.5mm ステレオミニ端子× 1 RCA 端子 (コアキシャル) × 1 Off, 40ms, 110ms, 150ms
操作	
ローカル・コントロール	フロントパネル (13 個のボタンを搭載)
リモート・コントロール	IR、RS-232(DB-9 端子経由)、LAN
スケーリングエンジン	
デインターレース プルダウン HDMI 準拠 最大入出力解像度	三次元モーション適応プログレッシブ化 3:2 + 2:2 リカバリー v1.2 with HDCP WUXGA@60Hz and 1080p
外形寸法・質量	W432 × H47 × D183mm (除突起部)、約 2.14kg
動作温度 / 動作湿度	0℃ ~ +40℃ / 20% ~ 90%、結露なきこと
保管温度 / 保管湿度	-20℃ ~ +60℃ / 10% ~ 85%、結露なきこと
電源	DC5V@3A、11W
本体認証	FCC, CE, RoHS
電源認証	UL, CUL, CE, PSE, GS, RoHS
付属品	電源アダプター× 1、ラックマウント金具一式、HD15 ~ RCA(3) アダプターケーブル× 1 IR リモコン× 1、IR 延長機× 1

●対応入出力フォーマット・解像度

1T-VS-668 は、HDMI (DVI 対応)、PC (RGBHV)、アナログコンポーネントおよびコンポジットを別々の端子で受け、HDMI (DVI 対応) および PC/HD (RGBHV、YPbPr) で出力できます。これらの入出力に対応する解像度と信号フォーマットは以下の通りです。

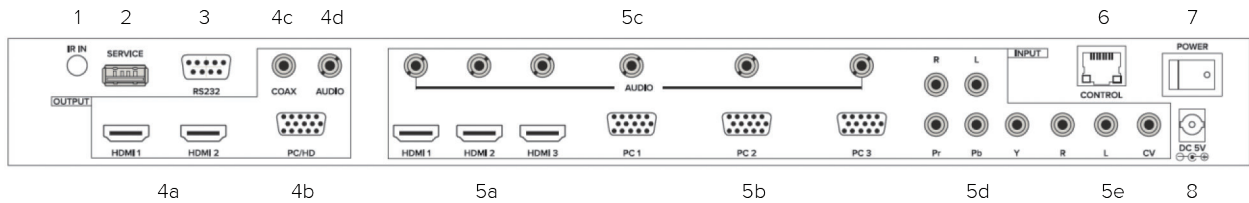
Resolution	V. Rate/Hz	Scan	Format	Valid Connector	
480i	720x480	60 (NTSC)	Interlaced	Composite, YUV	HD15,HDMI,YUV,CV
576i	720x576	50 (PAL)	Interlaced	Composite, YUV	HD15,HDMI,YUV,CV
480p	720x480	60	Progressive	YPbPr/RGBHV	HD15,HDMI,YUV
576p	720x576	50	Progressive	YPbPr/RGBHV	HD15,HDMI,YUV
720p	1280x720	50,60	Progressive	YPbPr/RGBHV	HD15,HDMI,YUV
1080i	1920x1080	50,60	Interlaced	YPbPr/RGBHV	HD15,HDMI,YUV
1080p	1920x1080	50,60	Progressive	YPbPr/RGBHV	HD15,HDMI,YUV
VGA	640x480	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
SVGA	800x600	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
XGA	1024x768	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
WXGA	1280x768	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
WXGA	1280x800	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
SXGA	1280x1024	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
	1360x768	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
SXGA+	1400x1050	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
	1440x900	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
UXGA	1600x1200	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
WSXGA	1680x1050	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI
WUXGA	1920x1200	60	Progressive	RGBHV	HD15,HDMI

[2] 接続方法

下図を参照し、信号ケーブルと電源アダプターを適切に接続します。

●背面パネルの端子

背面パネルには入出力端子と電源端子があります。



- 1 **IR IN** : 付属の IR 延長機を接続し、IR リモコンからの赤外線信号を受信します。IR リモコンの発光部は、受光部に向けて操作してください。
- 2 **SERVICE** : この端子は使用しません。製造工場にて使用されます。
- 3 **RS-232** : RS-232 コマンドを使用して PC やその他の制御システムから本機を制御するときに接続します。
- 4 **出力**
 - 4a **HDMI1/2** : HDMI 出力端子を 2 個装備しています。
 - 4b **PC/HD** : HD15 端子で PC (RGBHV) または HD (YPbPr) を出力します。HD を出力する場合は、付属の HD15 ~ RCA(3) 変換アダプターケーブルを使用してください。480i から 1080p の解像度に対応します。
注: 上記 3 つの出力は分配出力のため、同じ信号を出力します。また、HDCP コンテンツは PC/HD 端子からは出力されません。
 - 4c **COAX** : デジタルオーディオ信号 (S/PDIF) が出力されます。
注: 入力オーディオ信号がビットストリーム形式で、OSD メニューの [AUDIO SOURCE] 設定を [AUTO] にしている場合は、入力オーディオ信号をバイパスします。
 - 4d **AUDIO** : アナログステレオオーディオ信号を出力します。
- 5 **入力**
 - 5a **HDMI1/2/3** : Blu-ray プレイヤーなどの HDMI ソースを接続して、ビデオとオーディオを入力します。
 - 5b **PC1/2/3** : パソコンなどの HD15 (VGA) 端子を接続して、アナログ RGB 信号を入力します。オーディオは 3.5 mm ステレオミニ端子に接続します。
 - 5c **AUDIO** : 3.5mm ステレオミニ端子にラインレベルのアナログステレオオーディオ信号を入力します。
注: HDMI 信号を入力する場合、HDMI エンベッドオーディオ (AUTO) または、アナログオーディオ入力 (EXT) をメニューから選択できます。
 - 5d **YPbPr + L/R** : DVD プレイヤーなどのアナログコンポーネントビデオ信号とアナログステレオオーディオを入力します。
 - 5e **CV+L/R** : DVD プレイヤーなどのコンポジットビデオ信号とアナログステレオオーディオ信号を入力します。
- 6 **CONTROL** : このポートは RJ45 のイーサネットリンク端子です。Telnet または Web-GUI コントロールに使用します。
- 7 **POWER** : 電源をオン / オフするスイッチです。
- 8 **DC5V** : 付属の電源アダプターを接続します。

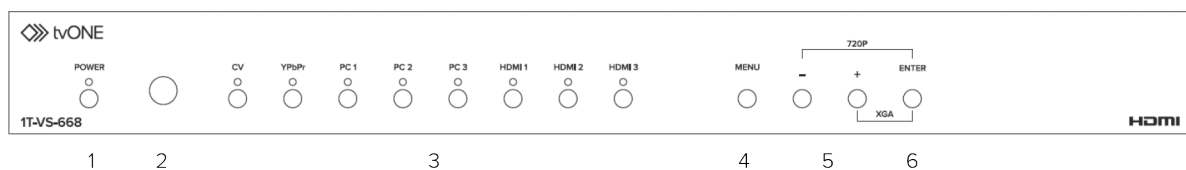
はじめに付属の電源アダプターを本機に接続します。次に適切な信号ケーブルを入力とソース機器間、出力とシンク機器間へそれぞれ接続します。接続先の機器から先に電源をオンにします。電源アダプターをコンセントに差し込み、本機の電源スイッチをオンにします。(必要に応じてフロントパネルの「POWER」ボタンを押します)。電源が供給されたことを示すフロントパネルの POWER LED が緑色に点灯します。

注: 信号ケーブルは高品質のものを使用してください。画質に影響します。また、電源アダプターは付属品以外のもを使用しないでください。故障の原因になります。

【3】操作方法

1T-VS-668 は、フロントパネルまたは IR (赤外線) リモコンから操作できます。以下にそれぞれの操作方法を説明します。

●フロントパネル



1 **POWER ボタンと LED**:このボタンを押すと、本機はスタンバイになり LED は消灯します。再度押すと電源がオンになり LED が点灯します。スタンバイ状態で背面パネルの電源スイッチをオフにすると、次にオンした時スタンバイで立ち上がります。また、電源オン状態で背面パネルの電源スイッチをオフにした場合は、次にオンした時電源オンで立ち上がります。

2 **IR 受光部**:IR リモコンの IR 信号を受信します。

3 **INPUT ボタン**:入力を切り替えます。選択した入力の LED が点灯します。

4 **MENU ボタン**:画面に OSD メニューを表示します。もう一度押すと OSD メニューが消えます。

5 **「+」、「-」 ボタン**:OSD メニューをナビゲートします。

6 **ENTER ボタン**:メニュー項目の選択やパラメーターを決定します。

注:「+」ボタンと「ENTER」ボタンを同時に押すと、本機の出力解像度が XGA (1024x768) に設定されます。また、「-」ボタンと「ENTER」ボタンを同時に押すと、出力は 720p 解像度に設定されます。

●IR リモコン

1 **POWER**:このボタンを押すと、本機をスタンバイにしたり電源オンにしたりできます。

2 **HDMI1/2/3、PC1/2/3、COMP、CV**:入力ソースを選択します。

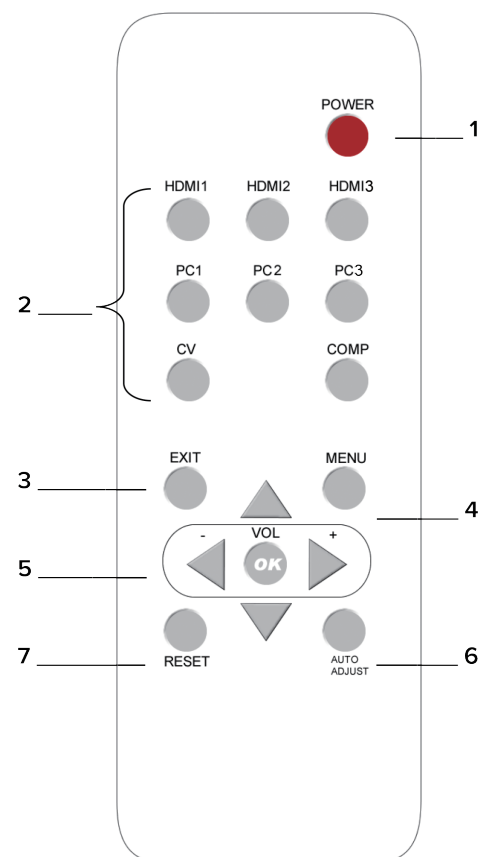
3 **EXIT**:OSD メニュー内の現在選択しているメニュー項目から戻る場合に、このボタンを使用します。

4 **MENU**:画面に OSD メニューを表示します。もう一度押すと OSD メニューが消えます。

5 **OK、▲、▼、◀、▶**:三角矢印ボタンを押して OSD メニューをナビゲートします。選択または決定する場合は OK ボタンを押します。OSD メニューが画面に表示されていないときには、◀ ▶ボタンを使って音量を調整できます。

6 **AUTO ADJUST**:出力された画像がディスプレイ画面にフィットしていないときに使用します。このボタンを押すと、画像がディスプレイ画面にフィットするように自動的に調整します。

7 **RESET**:このボタンを押すと、設定がデフォルトにリセットされます。



● OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニュー

1T-VS-668 は、フロントパネル操作または IR リモコン操作のいずれでも、OSD メニューを使用します。以下に OSD メニューの構造を説明します。

・メニューナビゲーション

OSD メニューをフロントパネルで操作するには、「MENU」ボタンを押して画面にメニューを表示し、「+」、「-」ボタンでメニュー項目を選択し「ENTER」ボタンで決定します。メニューの構造は、メインメニューの下にサブメニューがあり、その下にパラメーターがあります。下の表に示すように、全部で 4 階層のメニュー構造になっています。調整したいサブメニュー項目へ移動し、「ENTER」ボタンを押して選択し、「+」、「-」ボタンでパラメーターを変更したあと、「ENTER」ボタンで決定します。この時点で設定は保存されます。OSD メニューを終了させるには、「MENU」ボタンを OSD メニューの表示が消えるまで繰り返し押ししてください。

IR リモコンの場合も、「MENU」ボタンを押してメニューを表示し、三角矢印ボタンでメニュー項目を選択し「OK」ボタンで決定します。メニューを終了させる場合は、「EXIT」ボタンを押してください。

Main Menu	Sub Menu	3rd Menu	4th Menu	
DISPLAY	OUTPUT	640 × 480 60		
		800 × 600 60		
		1024 × 768 60		
		1280 × 768 60		
		1360 × 768 60		
		1280 × 720 60		
		1280 × 800 60		
		1280 × 1024 60		
		1440 × 900 60		
		1400 × 1050 60		
		1680 × 1050 60		
		1600 × 1200 60		
		1920 × 1080 60		
		1920 × 1200 60		
		1280 × 720P 60*		
		1920 × 1080i 60		
		1920 × 1080P 60		
		720 × 576P 50		
		1280 × 720P 50		
		1920 × 1080i 50		
	1920 × 1080P 50			
	SIZE	OVER SCAN		
		FULL		
		FOLLOW INPUT*		
		PAN SCAN		
		LETTERBOX		
		UNDER 2		
	MODE INFO	OFF		
		INFO*		
		ON		
	INPUT HDCP (HDMI mode only)	OFF		
		ON*		
	PC(PC mode only)	AUTO SETUP		
		H_POSITION		
		V_POSITION		
		PHASE		
		CLOCK		
		WXGA/XGA		XGA*
				WXGA
		RESET		

Main Menu	Sub Menu	3rd Menu	4th Menu	
COLOR	CONTRAST	0-60 [30]		
	BRIGHTNESS	0-60 [30]		
	COLOR	R 0-1023	[512]	
		G 0-1023	[512]	
		B 0-1023	[512]	
		R OFFSET 0-1023	[512]	
		G OFFSET 0-1023	[512]	
		B OFFSET 0-1023	[512]	
	HUE	0-60 [30]		
	SATURATION	0-60 [30]		
	SHARPNESS	0-30 [3]		
NR.		OFF*		
		LOW		
		MIDDLE		
		HIGH		
AUDIO	VOLUME	0-100 [100]		
	DELAY		OFF*	
			40ms	
			110ms	
		150ms		
	SOUND		ON*	
		MUTE		
SOURCE(HDMI mode only)		AUTO*		
		EXT.		
SETUP	FACTORY RESET 1			
	KEY LOCK		OFF*	
			ON	
POWER SAVE		OFF*		
		ON		
SETUP (cont.)	IP MODE		DHCP*	
			STATIC	
	SET STATIC IP	IP ADDRESS	0.0.0.0-255.255.255.255	[192.168.0.1]
		SUBNET MASK	0.0.0.0-255.255.255.255	[255.255.255.0]
		DEF. GATEWAY	0.0.0.0-255.255.255.255	[192.168.0.254]
FREERUN COLOR		BLACK		
		BLUE*		
INFORMATION	INPUT			
	OUTPUT			
	REVISION			
	IP ADDRESS			

注1：OSDメニューのFACTORY RESETは、設定の一部のみをリセットします。完全にリセットさせたい場合は、リモコンの「RESET」ボタンを押してください。

注2：表の中のアスタリスク(*)付の太字項目が、工場出荷時の設定です。また、【】内のパラメーターはこれらのデフォルト値です。

● RS-232 通信プロトコル

下の表は RS-232 ケーブルのピンアサイン表です。

1T-VS-668		Remote Control	
PIN	Assignment	PIN	Assignment
1	NC	1	NC
2	Tx	2	Rx
3	Rx	3	Tx
4	NC	4	NC
5	GND	5	GND
6	NC	6	NC
7	NC	7	NC
8	NC	8	NC
9	NC	9	NC

RS-232 伝送フォーマット：

ボーレート：19200bps
 データビット：8ビット
 パリティ：なし
 ストップビット：1ビット
 フローコントロール：なし

Command ²	Description	
S POWER x (x= 0 or 1)	0=OFF	1=ON
R POWER	POWER 設定の状態を確認 (上記の数値で報告されます)	
S SOURCE x (x= 1 - 8)	1=HDMI 1 2=HDMI 2 3=HDMI 3 4=YpPr	5=VIDEO 6=PC 1 7=PC 2 8=PC 3
R SOURCE	SOURCE 設定の状態を確認 (上記の数値で報告されます)	
S OUTPUT x (x= 0 - 21)*1	0=640 × 480 1=800 × 600 2=1024 × 768 3=1280 × 768 4=1360 × 768 5=1280 × 720 6=1280 × 800 7=1280 × 1024 8=1440 × 900 9=1400 × 1050 10=1680 × 1050	11=1600 × 1200 12=1920 × 1080 13=1920 × 1200 14=480p@60 15=720p@60 16=1080i@60 17=1080p@60 18=576p@50 19=720p@50 20=1080i@50 21=1080p@50
R OUTPUT	OUTPUT 設定の状態を確認 (上記の数値で報告されます)	
S SIZE x (x= 0 - 6)	0=OVERSCAN 1=FULL 2=FOLLOW INPUT 3=PAN SCAN	4=LETTERBOX 5=UNDER 2 6=UNDER 1
R SIZE	SIZE 設定の状態を確認 (上記の数値で報告されます)	
S INPUT HDCP x (x= 0 or 1)	0=ON	1=OFF (For use with Apple computers)
R INPUT HDCP	INPUT HDCP 設定の状態を確認 (上記の数値で報告されます)	
S CONTRAST x (x= 0 - 60)	コントラストを 0 ~ 60 の数値で設定	
R CONTRAST	コントラストの設定値を確認	
S BRIGHTNESS x (x= 0 - 60)	ブライトネスを 0 ~ 60 の数値で設定	
R BRIGHTNESS	ブライトネスの設定値を確認	
S HUE x (x= 0 - 60)	色相を 0 ~ 60 の数値で設定します	
R HUE	色相の設定値を確認	
S SATURATION x (x= 0 - 60)	サチュレーションを 0 ~ 60 の数値で設定	
R SATURATION	サチュレーションの設定値を確認	
S SHARPNESS x (x= 0 - 30)	シャープネスを 0 ~ 30 の数値で設定	
R SHARPNESS	シャープネスの設定値を確認	
S NR x (x= 0 - 3)	0=OFF 1=LOW	2=MIDDLE 3=HIGH
R NR	ノイズリダクションの設定値を確認	
S VOLUME x (x= 0 - 100)	音量を 0 ~ 100 の数値で設定	
R VOLUME	音量の設定値を確認	

Command ²	Description		
S AUDIO DELAY x (x= 0 - 3)	0=OFF 1=40ms	2=110ms 3=150ms	
R AUDIO DELAY	オーディオディレイの設定値を確認		
S AUDIO MUTE x (x= 0 or 1)	0=ON	1=MUTE	
R AUDIO MUTE	オーディオミュートの設定値を確認		
S HDMI AUDIO x (x= 0 or 1)	0=AUTO	1=EXT	
R HDMI AUDIO	HDMI オーディオの設定値を確認		
S KEY LOCK x (x= 0 or 1)	0=ENABLE	1=DISABLE	
R KEY LOCK	キーロックの設定値を確認		
S FREERUNCOLOR x (x= 0 or 1)	0=BLACK	1=BLUE	
R FREERUNCOLOR	映像無信号時のカラー設定を確認		
S RESET 1	工場出荷時の状態にリセット		
PORT x (x= 0 - 8)	0=LAST MEMORY 1=HDMI 1 2=HDMI 2 3=HDMI 3 4=YPbPr	5=VIDEO 6=PC 1 7=PC 2 8=PC 3	Sets the default input port at power-on
ST	ファームウェアのバージョンやソース信号の情報をチェック： VERSION: 0.00-x.xx SOURCE: HDMI - PC3 PORT ON: LAST - PC3		
VOL + VOL -	音量を上げる 音量を下げる		
QUIT	Exit. (Telnet Only)		

注1：解像度設定の0～13はRGB信号で、14から21はYUV信号です。

注2：RS-232 コマンドは、CR（キャリッジリターン）コマンドまたは一部のシステムではLF（ラインフィード）コマンドが来るまで実行されません。コマンドは大文字と小文字を区別しません。

● Telnet コントロール

Telnet コントロールを使用する前に、本機と PC 間の LAN ネットワークがアクティブになっているか確認してください。

これで任意の Telnet ソフトウェアを使って、本機の IP アドレスに直接接続することができます。ウインドウズ OS (Windows Vista、7) に組み込まれているコマンドプロンプト (CLI: コマンドラインインターフェース) を Telnet ソフトとして使用する場合は、以下の手順に従って初めに Telnet クライアントを有効にしてください。

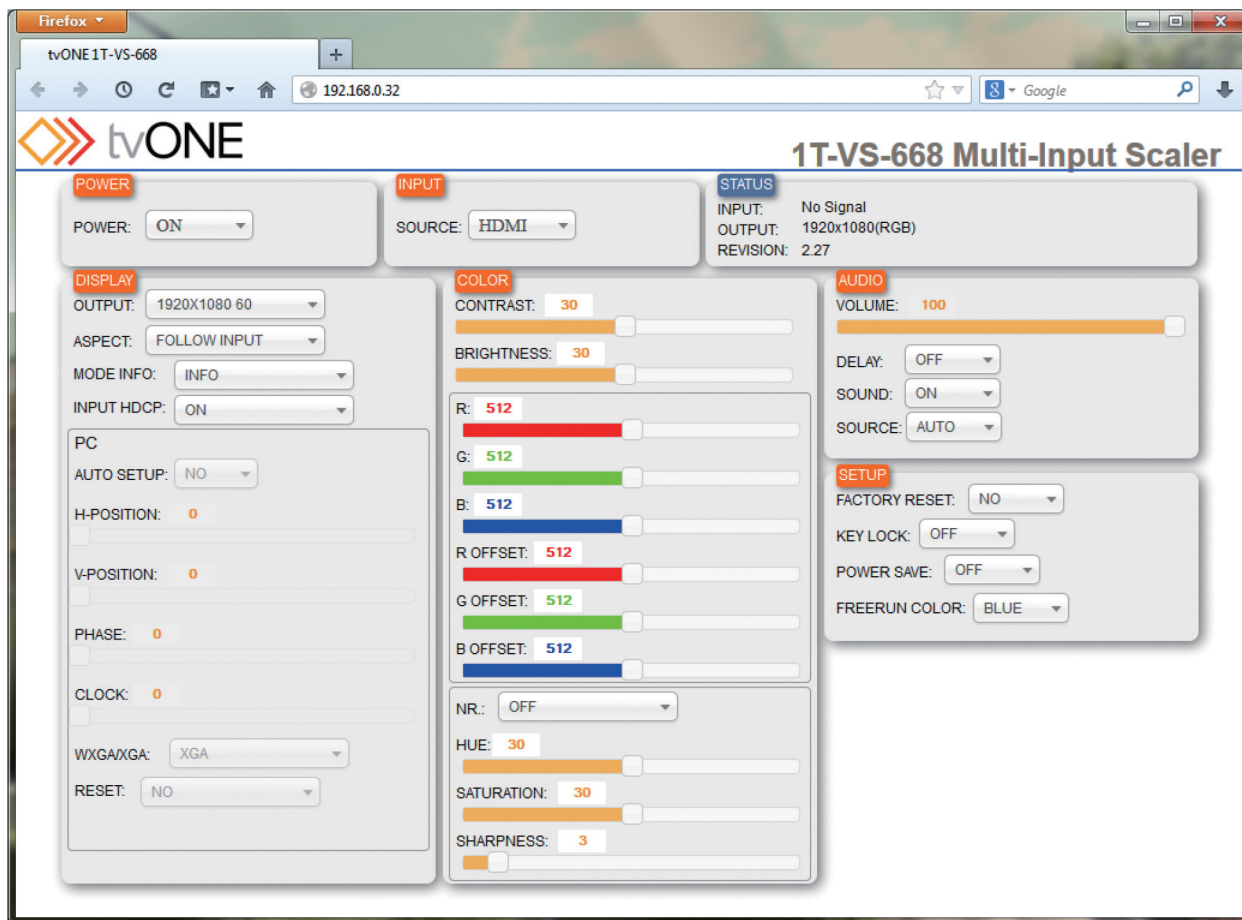
- ① スタートメニューから「コントロールパネル」をクリックし、その中の「プログラムと機能」を開きます。
- ② 「Windows の機能の有効化または無効化」を開き、そのリストの中の「Telnet クライアント」にチェックを入れて「OK」をクリックします。これでコマンドプロンプト (CLI) で Telnet クライアントを起動できます。
- ③ ウインドウズのアクセサリの中にある「コマンドプロンプト」を起動します。スタートメニューの「プログラムとファイルの検索」に「CMD」とタイプするとすぐに実行できます。
- ④ 起動したらコマンドラインに「telnet」とタイプし「Enter」キーを押すと、Telnet プロンプトが表示され、Telnet クライアントが起動します。更に open コマンドに接続するユニットの IP アドレスを入力することでユニットと接続され、Telnet コマンドサービスが開始されます。
- ⑤ これでコマンドを直接送信することができます。利用可能なコマンドリストを表示するには、「?」と入力してください。Telnet コマンドサービスを終了する場合は、「quit」と入力してください。更に Telnet クライアントを終了するには、「q」と入力してください。

注1：ユニットの IP アドレスは、OSD メニューで確認できます。

注2：RS-232 コマンドは、CR（キャリッジリターン）コマンドまたは一部のシステムではLF（ラインフィード）コマンドが来るまで実行されません。コマンドは大文字と小文字を区別しません。

● Web-GUI コントロール

ユニットと同じ LAN ネットワークに接続されている PC からユニットの Web-GUI にアクセスし、1T-VS-668 をコントロールすることができます。PC で Web ブラウザを起動し、Web アドレス入力バーにユニットの IP アドレスを入力してください。ブラウザは 1T-VS-668 の Web-GUI コントロールページを開きます。このページから 1T-VS-668 のすべての機能を制御できます。



注1：ユニットの IP アドレスは、OSD メニューで確認できます。

[4] トラブルシューティング

お持ちの 1T-VS-668 が機能していないと思われる場合は、まず 1T-VS-668 の電源が入っているかを確認してください。次に 1T-VS-668 をバイパスして周辺の機器が正常に動作しているかを確認してください。また、接続ケーブルに損傷が無いかを確認するために、できるだけ短く高品質なものに替えて正常に動作するかを確認してください。

注：接続ケーブルを長く延ばしたい場合は、プレミアムケーブルをお使いください。

最後に、IR リモコンを使用して「FACTORY RESET」を実行し、本機をデフォルト設定に戻して動作を確認してください。上記を試しても問題が解決しない場合は、販売店にお問合せください。



- 商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。
- 掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。

HIBINO

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>